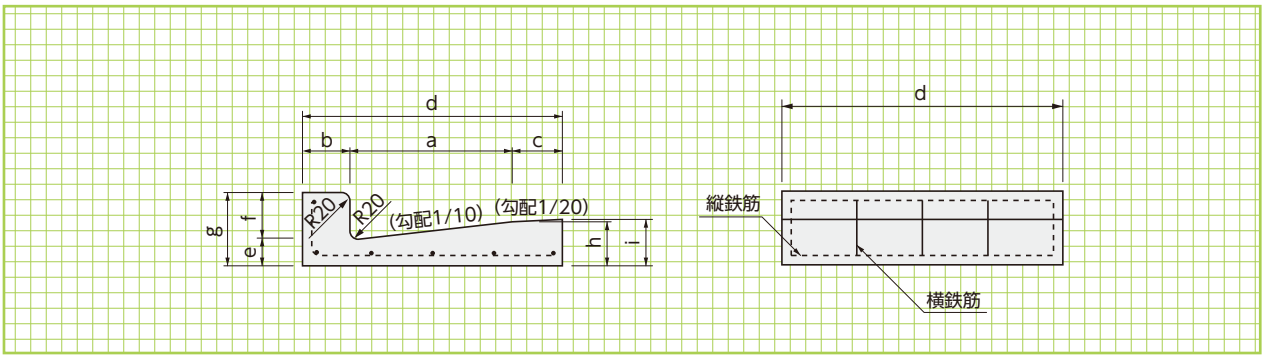
L型側溝

基本形状図

形状・寸法
重量表



■寸法・重量・配筋表

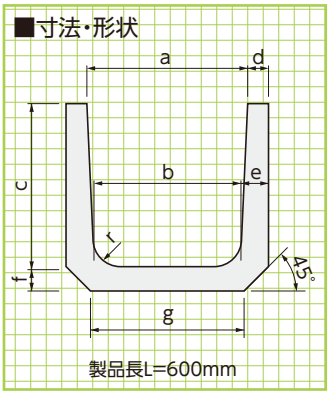
呼称		寸法(mm) a	b	c	d	e	f	g	h	i	L	参考重量(kg)	横鉄筋 径	横鉄筋 本数	縦鉄筋 径	縦鉄筋 本数
鉄筋入	250A	250	100	—	350	55	100	155	80	—	600	45	φ4.0	5	φ4.0	4
	250B	250	100	100	450	55	100	155	80	85	600	56	φ4.0	5	φ4.0	5
	300	300	100	100	500	55	100	155	85	90	600	64	φ4.0	6	φ4.0	5
	350	350	100	100	550	55	100	155	90	95	600	71	φ6.0	5	φ4.0	5

上ぶた式U型側溝

基本形状図

形状・寸法
重量表

■寸法・形状

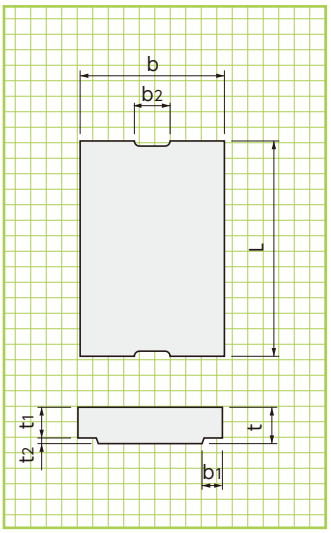


■寸法・重量表

呼称	寸法(mm) a	b	c	d	e	f	g	r	参考重量(kg)
150	150	140	150	30	35	35	160	30	23
180	180	170	180	35	40	40	190	50	33
240	240	220	240	45	50	50	240	50	53
300A	300	260	240	50	60	60	300	50	68
300B	300	260	300	50	60	60	300	50	77
300C	300	260	360	50	60	65	300	50	89
360B	360	310	360	50	65	65	360	50	97
450	450	400	450	55	70	70	430	70	131
600	600	540	600	70	80	80	600	70	205

蓋版

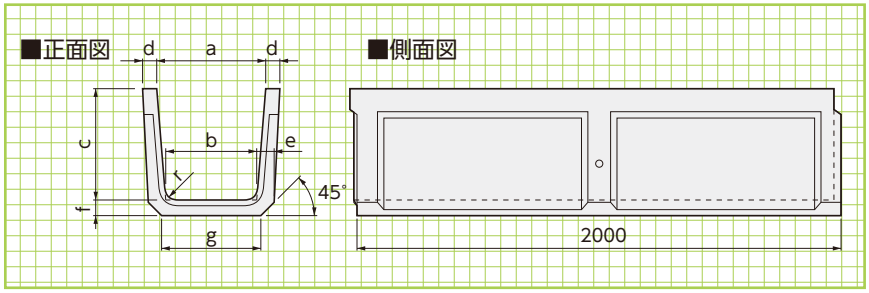
形状・寸法
重量表

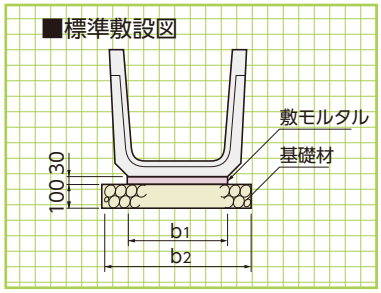


■寸法・重量表

呼称		寸法(mm) b	b1	t	t1	t2	L	r	b2	参考重量(kg)	輪荷重
1種	150	210	35	35	30	5	600	15	75	9	輪荷重の無いもの
	180	250	40	40	35	5	600	15	75	13	
	240	330	50	45	40	5	600	15	90	20	
	300	400	55	60	50	10	600	15	100	30	
	360	460	55	65	55	10	600	18	120	37	
	450	560	60	70	60	10	600	18	120	50	
	600	740	75	75	65	10	600	18	150	72	
2種	150	210	35	90	80	10	600	15	75	25	輪荷重 T-10
	180	250	40	90	80	10	600	15	75	30	
	240	330	50	100	85	15	600	15	90	43	
	300	400	55	100	85	15	600	15	100	52	
	360	460	55	100	85	15	600	18	120	61	
	450	560	60	120	100	20	600	18	120	90	
	600	740	75	150	130	20	600	18	150	150	

FD側溝





■寸法・重量表

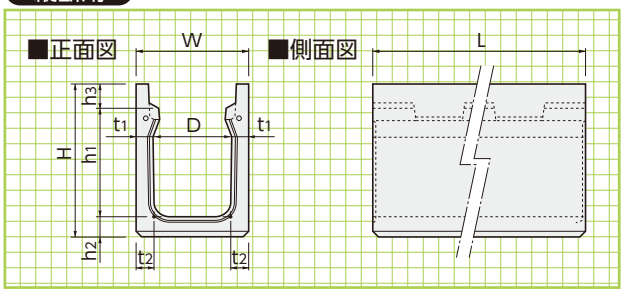
(10m当り)

呼　称	寸　法(mm)										基礎材 (m^2)	敷モルタル (m^3)	参考重量 (kg)
	a	b	c	d	e	f	g	r	b_1	b_2			
FD240	240	220	240	45	50	50	240	50	240	440	4.40	0.072	165
FD300B	300	260	300	50	60	60	300	50	300	500	5.00	0.090	226
FD360B	360	310	360	50	65	65	360	50	360	560	5.60	0.108	290
FD450	450	400	450	55	70	70	430	70	430	630	6.50	0.135	396
FD500	500	450	500	65	75	75	500	70	500	700	7.00	0.150	493
FD600	600	540	600	70	80	80	600	70	600	800	8.00	0.180	632

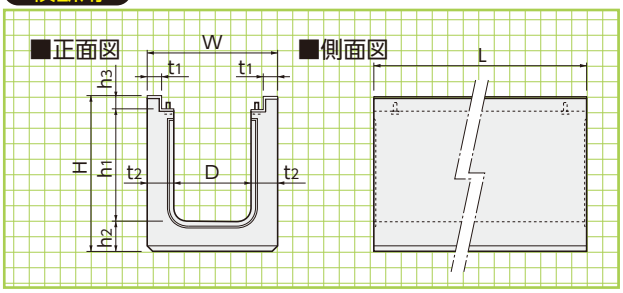
FPU側溝

福岡県道路用コンクリート製品協同組合取扱い製品となります。

縦断用



横断用

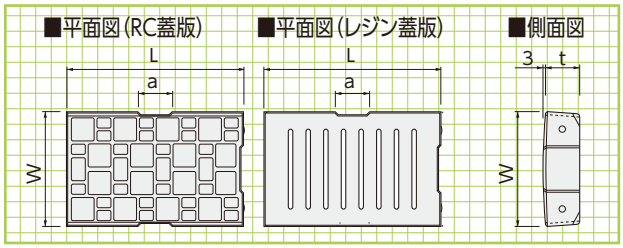


■寸法・重量表(縦断用)　※(　)内の数字ははL=2000の重量です。

呼　称	寸　法(mm)								参考重量 (kg)
	W	D	H	h_1	t_1	t_2	h_2	h_3	
250× 250	370	250	405	250	60	60	65	90	155(315)
300× 300	420	300	465	300	60	60	70	95	185(370)
300× 400	420	300	570	400	60	70	75	95	225(450)
300× 500	420	300	675	500	60	75	80	95	265(530)
300× 600	420	300	775	600	60	80	80	95	300(605)
300× 700	420	300	880	700	60	85	85	95	345(695)
300× 800	420	300	985	800	60	90	90	95	395(790)
400× 400	530	400	590	400	65	65	80	110	260(515)
400× 500	530	400	690	500	65	75	80	110	295(595)
400× 600	530	400	795	600	65	85	85	110	350(700)
400× 700	530	400	900	700	65	90	90	110	395(795)
400× 800	530	400	1005	800	65	95	95	110	445(895)
400× 900	530	400	1115	900	65	105	105	110	515(1035)
400×1000	530	400	1220	1000	65	110	110	110	570(1145)
500× 500	650	500	705	500	75	75	80	125	345(690)
500× 600	650	500	810	600	75	85	85	125	400(800)

■寸法・重量表(横断用)　※(　)内の数字ははL=2000の重量です。

呼　称	寸　法(mm)								参考重量 (kg)
	W	D	H	h_1	t_1	t_2	h_2	h_3	
250× 250	460	250	445	290	51	105	105	50	270(540)
250× 300	460	250	545	390	51	105	105	50	295(590)
250× 400	460	250	645	490	51	105	105	50	345(690)
250× 500	460	250	745	590	51	105	105	50	390(785)
300× 300	520	300	510	340	56	110	115	55	330(665)
300× 400	520	300	610	440	56	110	115	55	380(765)
300× 500	520	300	710	540	56	110	115	55	435(870)
300× 600	520	300	810	640	56	110	115	55	485(975)
300× 700	520	300	910	740	56	110	115	55	535(1075)
400× 400	630	400	625	445	61	115	115	55	430(860)
400× 500	630	400	725	545	61	115	115	65	485(975)
400× 600	630	400	825	645	61	115	115	65	535(1075)
400× 700	630	400	925	745	61	115	115	65	590(1185)
400× 800	630	400	1025	845	61	115	115	65	645(1295)
400× 900	630	400	1125	945	61	115	115	65	745(1485)
400×1000	630	400	1225	1045	61	115	115	65	805(1610)



■寸法・重量表(蓋版)　※(　)内の数字ははL=1000の寸法・重量です。

呼称	寸　法(mm)				参考重量(kg)	
	W	L	a	t	RC蓋版	レジン蓋版
250	274(274)	498(996)	50(50)	90(90)	28(55)	18(−)
300	324(324)	498(996)	100(100)	95(95)	35(70)	22(−)
400	424(424)	498(996)	150(150)	110(110)	53(106)	31(−)
500	524(−)	498(−)	150(−)	125(−)	75(−)	42(−)

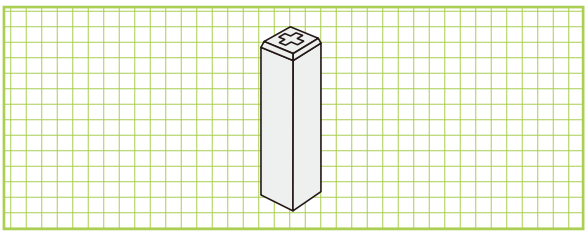
境界標柱・コンクリート縁石・地先境界ブロック・歩車道境界ブロック

境界標柱

宅地山林等の隣接境界、官民境界等の標識に用いる製品です。

基本形状図

形状・寸法
重量表



■寸法・重量表

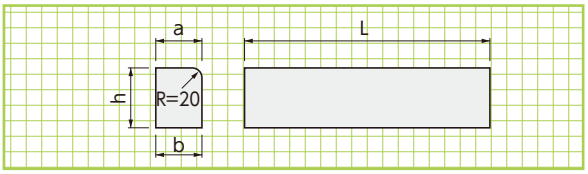
寸　法(mm)	参考重量(kg)	備　　考
90× 90× 600	12	市町村名または県名入り 本表以外の境界標柱または用地杭の規格寸法でもご注文に応じます。
120×120×1000	34	

コンクリート縁石

建物の周辺、公園遊歩道、境界、花壇周辺、植樹桝等として用いられる製品です。

基本形状図

形状・寸法
重量表



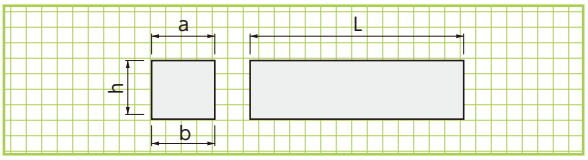
■寸法・重量表

寸　法(mm)				参考重量(kg)
a	b	h	L	
100	100	100	600	14
100	100	120	600	17
100	100	150	600	20
100	100	200	600	27
120	120	120	600	20
120	120	150	600	25
120	120	200	600	33

地先境界ブロック

基本形状図

形状・寸法
重量表



■寸法・重量表

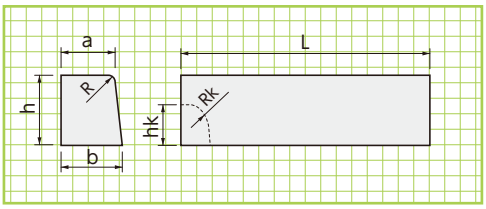
呼　称	寸　法(mm)				参考重量(kg)
	a	b	h	L	
A	120	120	120	600	20
B	150	150	120	600	25
C	150	150	150	600	31

歩車道境界ブロック

基本形状図

形状・寸法
重量表

片面R 福岡県道路用コンクリート製品協同組合取扱い製品となります。

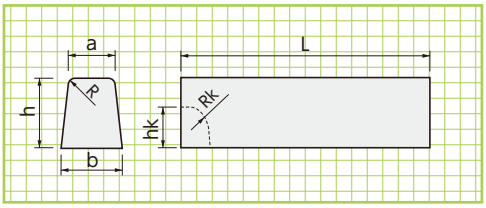


■寸法・重量表

※(　)内の数字ははL=1990の寸法です。

呼　称	寸　法(mm)						参考重量(kg)	
	a	b	h	R	hk	Rk	L=600	L=1990
A	150	170	200	20	—	—	44	—
A水抜	150	170	200	20	130(125)	100(70)		
B	180	205	250	30	—	—	68	227
B水抜	180	205	250	30	180	100		—
C	180	210	300	30	—	—	82	273
C水抜	180	210	300	30	200	100		—

両面R 福岡県道路用コンクリート製品協同組合取扱い製品となります。



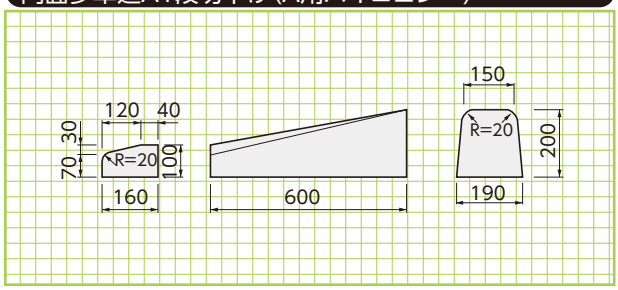
■寸法・重量表

※(　)内の数字ははL=2000の寸法です。

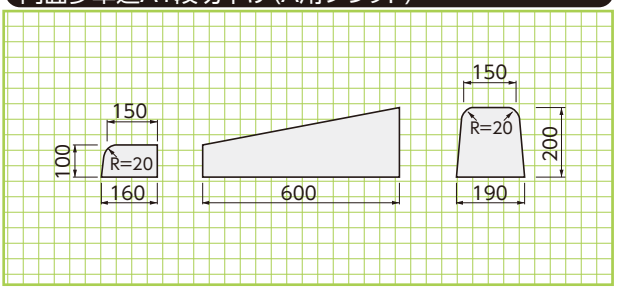
呼　称	寸　法(mm)						参考重量(kg)	
	a	b	h	R	hk	Rk	L=600	L=1990
A	150	190	200	20	—	—	48	153
A水抜	150	190	200	20	130(125)	100(70)		
B	180	230	250	30	—	—	72	231
B水抜	180	230	250	30	180(150)	100(70)		—
C	180	240	300	30	—	—	89	284
C水抜	180	240	300	30	200(200)	100(70)		—

歩車道境界ブロック

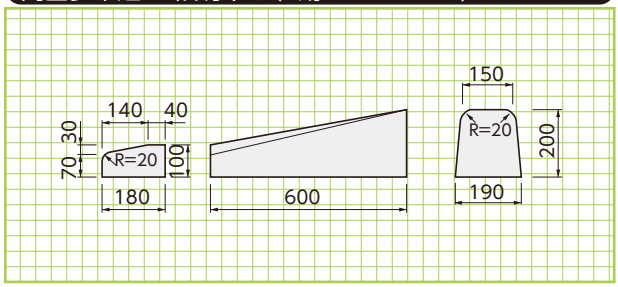
AR-1 参考重量:36kg
両面歩車道A1段切下げ(A用バイコロジー)



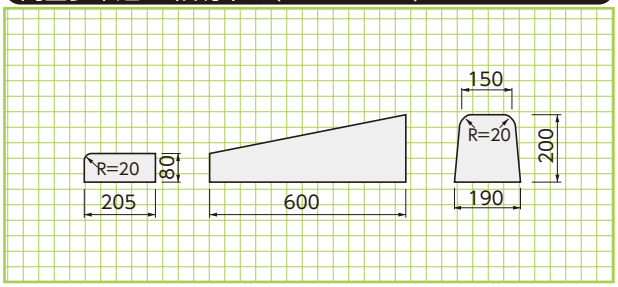
AR-2 参考重量:37kg
両面歩車道A1段切下げ(A用フラット)



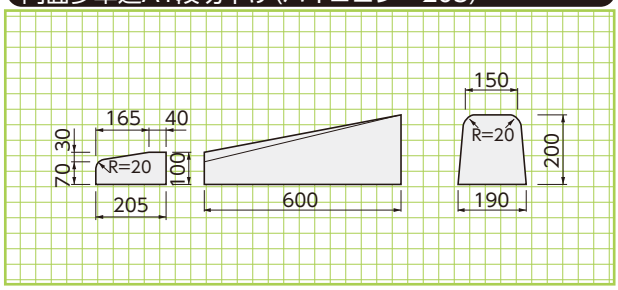
AR-3 参考重量:38kg
両面歩車道A1段切下げ(B用バイコロジー)



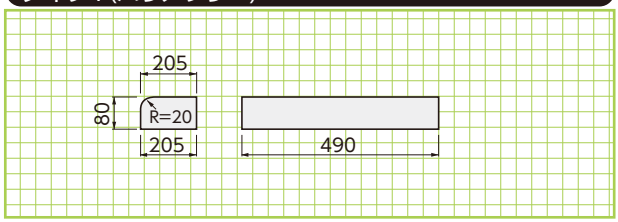
AR-5 参考重量:39kg
両面歩車道A1段切下げ(バリアフリー)



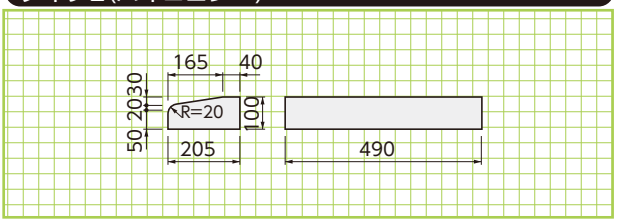
AR-6 参考重量:40kg
両面歩車道A1段切下げ(バイコロジー205)



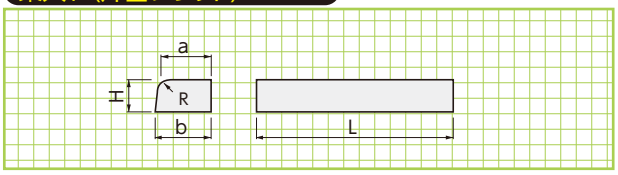
自転車歩行者用乗入れ 参考重量:20kg
タイプ1(バリアフリー)



自動車用乗入れ 参考重量:21kg
タイプ2(バイコロジー)

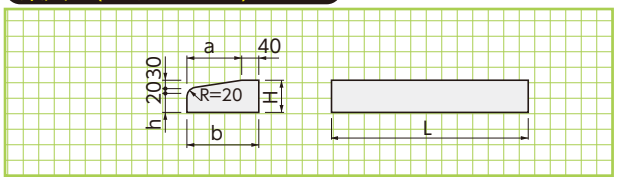


乗入れ(片面フラット)



呼　称	寸 法(mm)					参考重量(kg)
	a	b	H	R	L	
BC用H100	180	190	100	30	600	27
A用H100	150	160	100	20	600	23

乗入れ(バイコロジー)



呼　称	寸 法(mm)					参考重量(kg)
	a	b	H	h	L	
B用H100	140	180	100	50	600	23
B用H150	140	180	150	100	600	36
A用H100	120	160	100	50	600	20

浸透ポラコン製品

雨水浸透・貯留工法は降雨水を自然なサイクルにて可能な限り復元し、河川の総合的治水対策や下水道の流出抑制対策から環境共生型の都市づりに優位的である手法として多くの実績を積み重ねてきております。

●特長

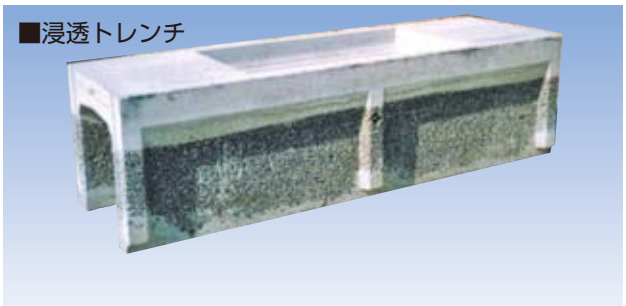
従来の排水施設の「雨水を速やかに下流に排出する」構造と異なり、通常の排水機能と貯留部をあわせもち、底部及び側面部から自然な形で雨水を浸透させます。

1. 均一な連続空隙を形成したポーラスコンクリート
2. 浸透量が大きく、貯留量も確保できる
3. 置換材によって閉塞されない
4. 目詰まりが少ない

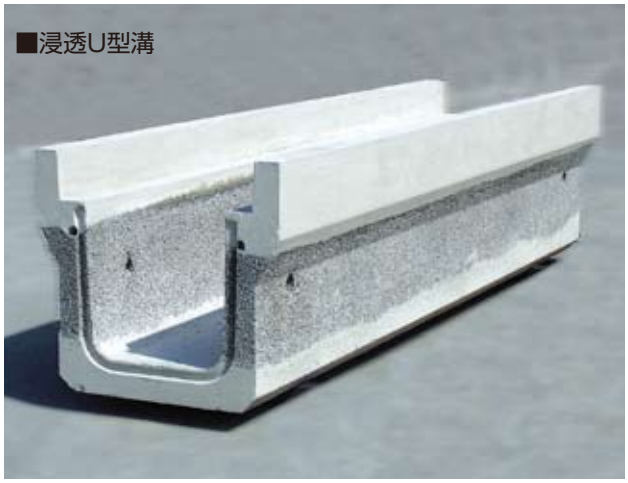
●用途

1.地下水の涵養と水資源の確保
2.浸水地区の解消及び河川の汚濁防止
3.用地、敷地内の水処理施設規模の拡大防止
4.平常時の河川流量の減少防止及び汚濁防止
5.地盤沈下の防止
6.植生枯渇防止
7.用地、敷地内の水処理施設規模の拡大防止
8.海水の逆浸透による塩水化防止

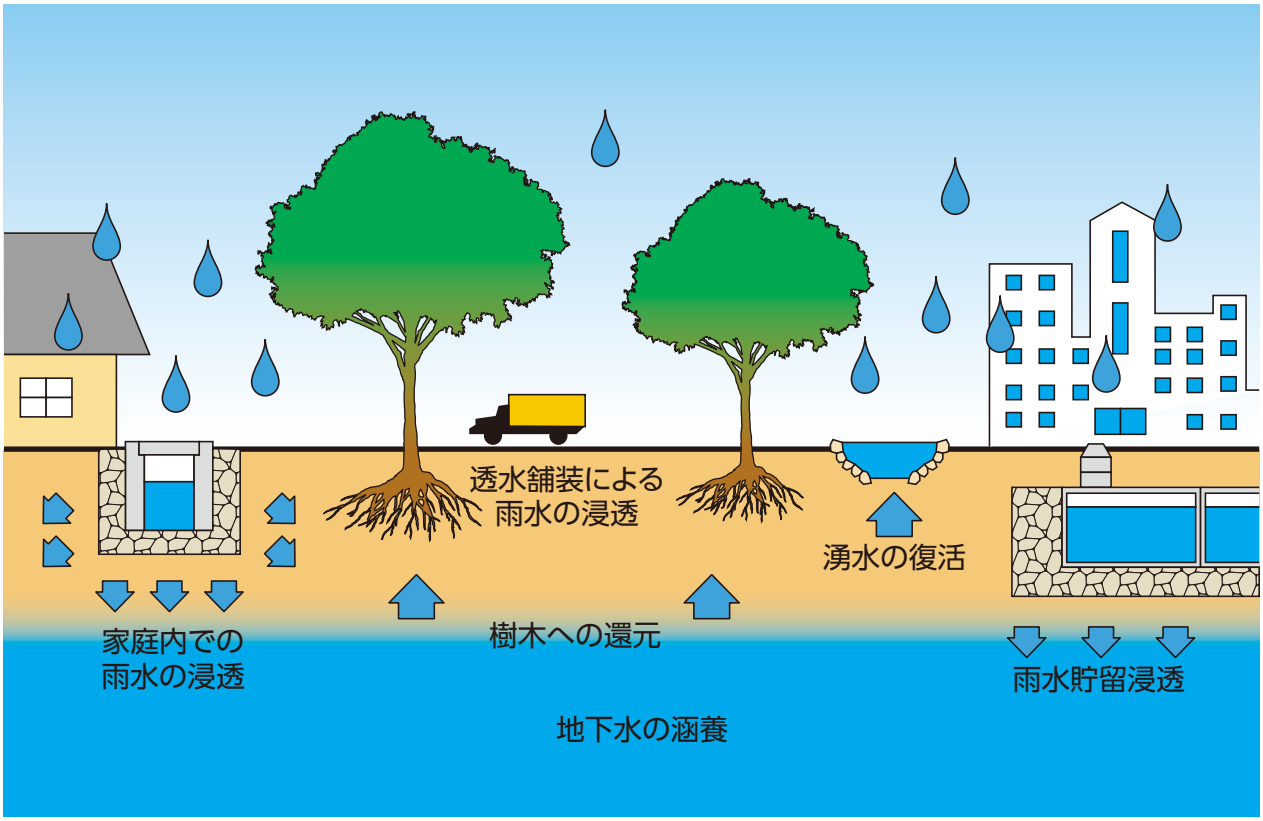
■浸透トレンチ



■浸透U型溝

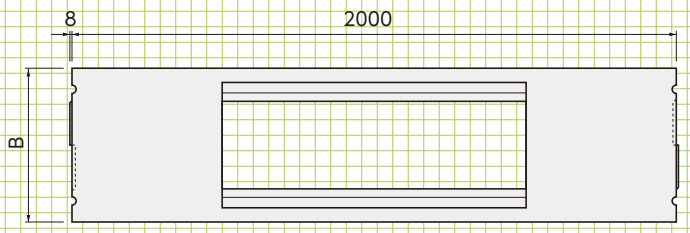


項　目	数　値
比　重	1.8～2.0
空 隙 率	20～32%
透水係数	3×10^{-1}cm/sec以上
曲げ強度	2.0N/mm^{2}以上

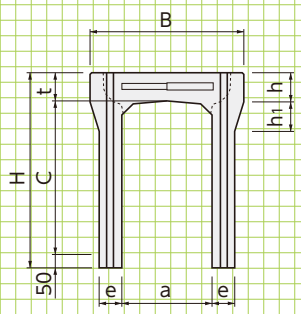


浸透型可変勾配側溝

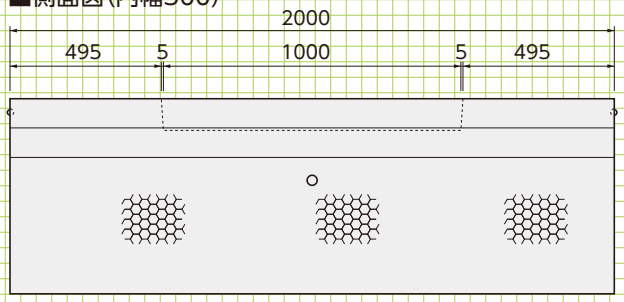
■平面図



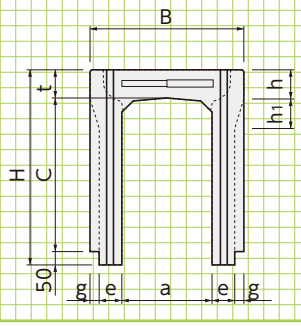
■正面図(内幅300)



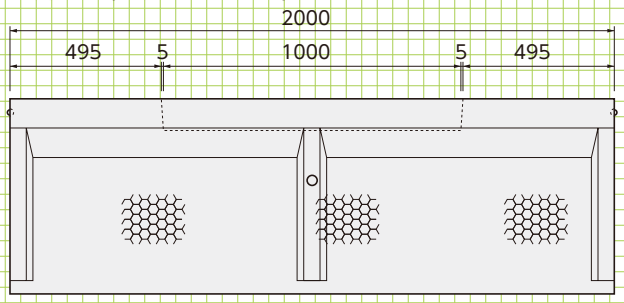
■側面図(内幅300)



■正面図(内幅400～500)



■側面図(内幅400～500)



■寸法・重量表

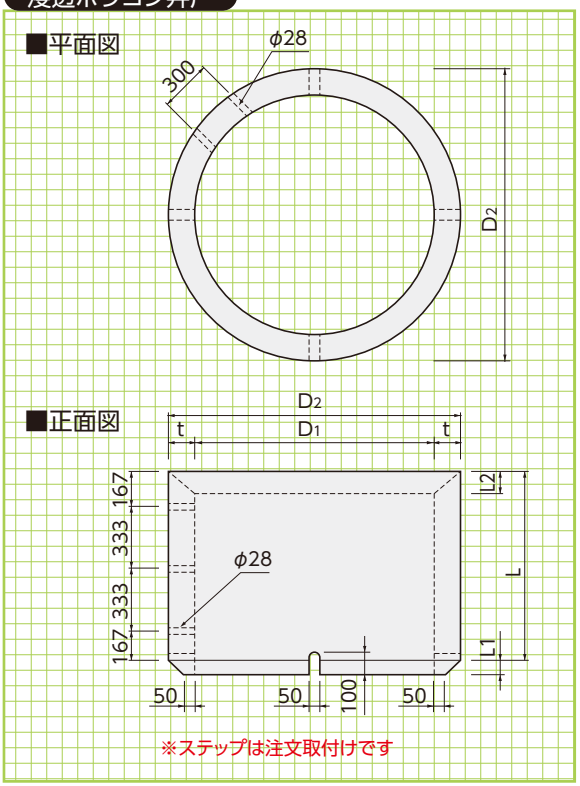
呼　称	寸　法(mm)									参考重量 (kg)
	B	H	a	c	e	g	h	h_1	t	
300×300	510	445	300	300	75	–	95	100	95	386
300×400	510	545	300	400	75	–	95	100	95	446
300×500	510	645	300	500	75	–	95	100	95	506
300×600	510	745	300	600	85	–	95	100	95	613
300×700	510	845	300	700	85	–	95	100	95	681
300×800	510	945	300	800	85	–	95	100	95	749
400×400	630	560	400	400	75	40	110	120	110	538
400×500	630	660	400	500	75	40	110	120	110	620
400×600	630	760	400	600	75	40	110	120	110	712
400×700	630	860	400	700	85	30	110	120	110	830
400×800	630	960	400	800	85	30	110	120	110	900
400×900	630	1060	400	900	85	30	110	120	110	970
500×500	730	675	500	500	85	30	125	120	125	703
500×600	730	775	500	600	85	30	125	120	125	774
500×700	730	875	500	700	85	30	125	120	125	845

ポラコン井戸(EW)

基本形状図

形状・寸法
重量表

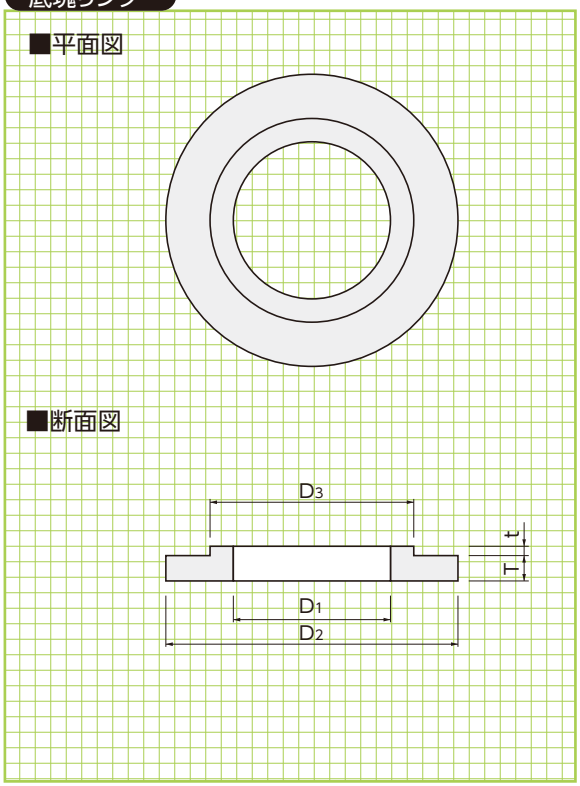
浸透ポラコン井戸



■寸法・重量表

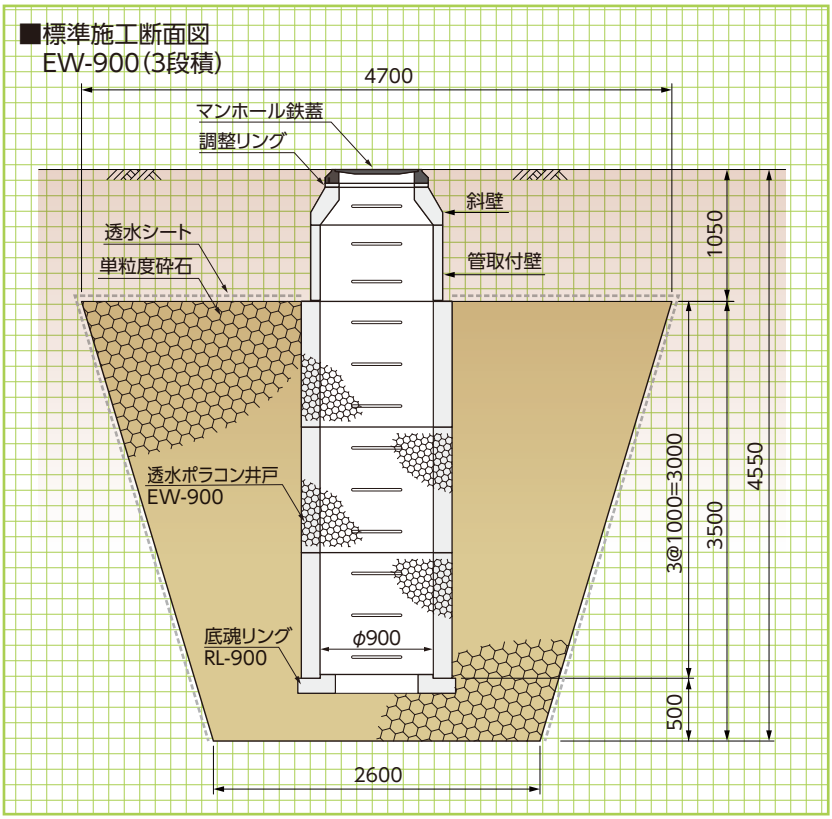
呼　称	寸　法(mm)						参考重量(kg)
	D1	D2	T	L1	L2	L	
EW- 900	900	1200	150	26	40	1000	947
EW-1200	1200	1500	150	26	40	1000	1219
EW-1500	1500	1800	150	26	40	1000	1491
EW-2000	2000	2500	250	40	67	1000	3390

底塊リング



■寸法・重量表

呼　称	寸　法(mm)					参考重量(kg)
	D1	D2	D3	T	t	
RL- 900	650	1250	880	120	30	277
RL-1200	950	1550	1180	120	30	366
RL-1500	1250	1850	1480	120	30	456
RL-2000	1650	2500	1970	200	50	1598



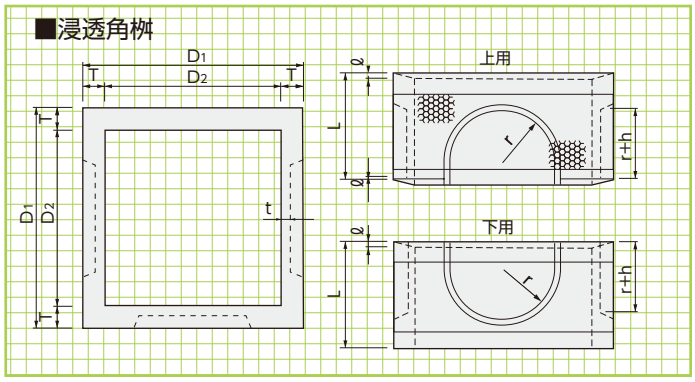
イメージ図

浸透ポラコン角桝（EMBX）

●特長

公共用としては、側溝、路面からの雨水を桝へ接続し、浸透させます。
これからの都市計画における下水道や河川などの水処理をいかにするかという大きなテーマから生まれたもので、雨上がり後の家の周りのぬかるみ、河川の氾濫や浸水、さらには地盤の沈下を防ぎ、しかも、施工が簡単です。

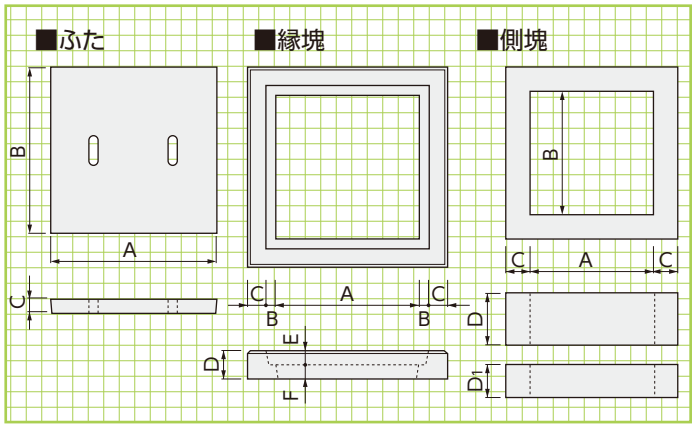
■浸透角桝



■寸法・重量表

呼　称	寸　法(mm)								参考重量 上下(kg)
	D1	D2	T	r	h	ℓ	t	L	
EMBX-450	570	450	60	120	50	−	40	300	144
EMBX-500	620	500	60	150	50	15	25	300	156
EMBX-600	780	600	90	210	50	15	50	400	322

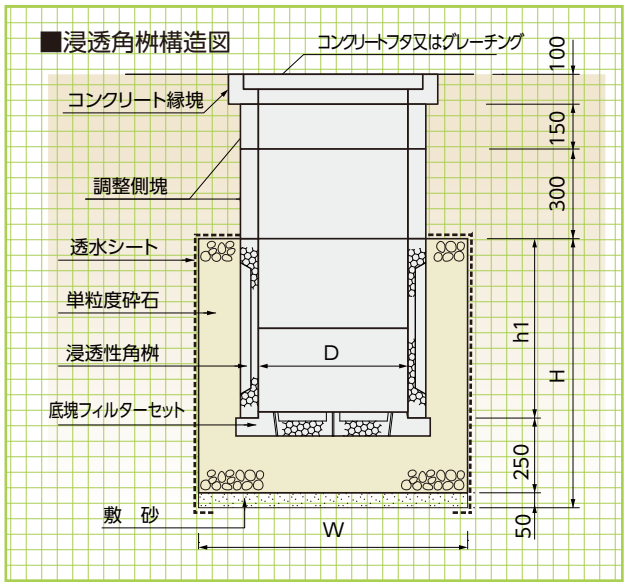
■ふた　■縁塊　■側塊



■寸法・重量表

呼　称		寸　法(mm)							参考重量 (kg)
		A	B	C	D	D1	E	F	
ふた	450	520	520	50	−	−	−	−	33
	500	570	570	60	−	−	−	−	40
	600	670	670	60	−	−	−	−	63
縁塊	450	450	40	60	100	−	53	47	42
	500	500	40	60	100	−	53	47	47
	600	600	40	60	100	−	63	37	55
側塊	450	450	450	60	300	150	−	−	85
	500	500	500	60	300	150	−	−	94
	600	600	600	60	300	150	−	−	120

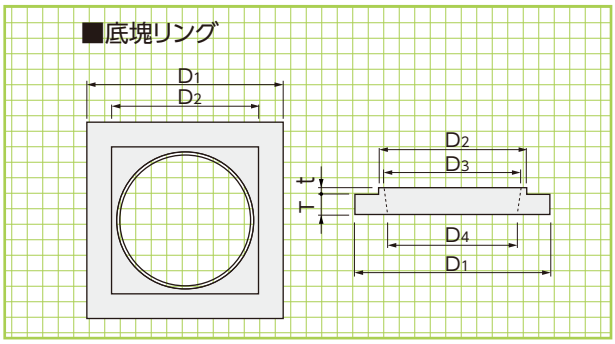
■浸透角桝構造図



■寸法表

呼　称	寸　法(mm)			
	D	W	H	h1
EMBX-450	450	850	900	600
EMBX-500	500	900	900	600
EMBX-600	600	1100	1000	800

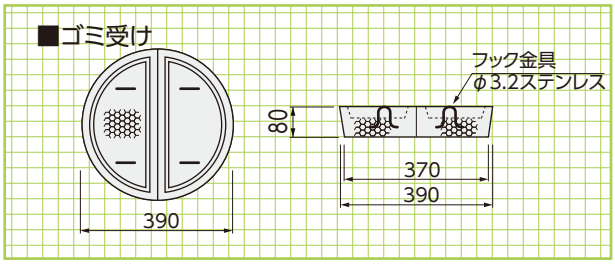
■底塊リング



■寸法・重量表

呼　称	寸　法(mm)						参考重量 (kg)
	D1	D2	D3	D4	T	t	
450	570	430	400	380	60	20	144
600	800	580	400	380	90	20	322

■ゴミ受け



H型PCパイル〈パイル/基礎工法〉

民間工事のみの対応となります。

軟弱地盤を造成した土地に建築される一般住宅が増え、僅か数年で基礎の不同沈下により傾いたり破損した家を見かけます。そこで弊社では一般住宅及び軽量土木構造物用に最適なH型PCパイルによる地盤改良を提案しております。H型PCパイルはお客様の快適な暮らしを守ります。

●特長

1.低振動・低騒音
H型PCパイルは、専用杭打機での油圧圧入により、低振動・低騒音で施工されます。杭打機も小型なため、狭い敷地での施工も可能です。また、セメント系固化材を使用しないため、粉塵が舞う心配もありません。

2.残土が発生しません
圧入式のため残土がほとんど発生しません。トータルコストを抑え環境負荷の低減が図れます。

3.地下水への影響
現場でセメント系固化材を使用しないため、六価クロムによる土壌汚染や地下水汚染の心配もありません。

4.プラントが不要
施工時に工事用水が必要ありません。現場がきれいに仕上がります。

5.高い信頼性
品質管理が徹底された工場で生産されており信頼性が高く、技術スタッフが設計施工管理まで責任をもっておこないます。

6.優れた強度
●PC杭の利点→クラックが入らず、サビにも強い。
●杭周面摩擦力→H型断面なので、円筒杭より杭周長が大きく有利

7.様々な地盤に対応　杭長3.0m～17.5m
●7mまでは単杭で施工できます。
●継手ジョイントを使用することで最長17mまで施工可能です。
※コンクリートガラ、大きな礫等を混在する場合には、対応できないこともあります。

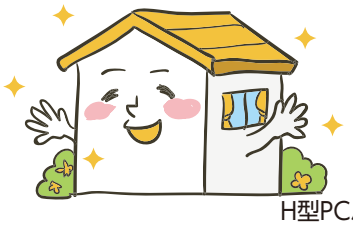
材料:H型PCパイル

材料:継手ジョイント

施工機械
リーダー式打設機

施工機械
油圧バイブロ超高速微動マシーン

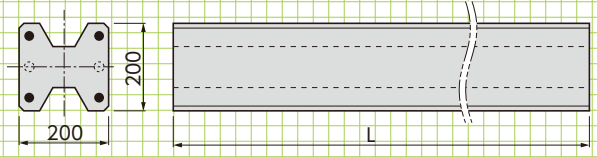
第三者機関による地盤保証制度がございます。



H型PCパイル

基本形状図

形状・寸法
重量表



●PC鋼線2.9mm×3本撚りを示します。
◌PC鋼線2.9mm×3本撚りを示します。　(L=7mの場合)
※先端支持力計算用有効断面積はAp=0.0308mm²を使用します。

■寸法・重量表

呼　称 (mm)	杭長 L(m)	参考重量 W(kg)	長期許容 軸方向荷重 Pa(KN/本)
200×200	3.0	225	299
	4.0	300	299
	5.0	375	299
	6.0	450	299
	7.0	525	256

※杭長は0.5mピッチで製造可能です。

施工例

▼戸建住宅施工例

▼集合住宅施工例

▼ソーラー発電パネル基礎施工例

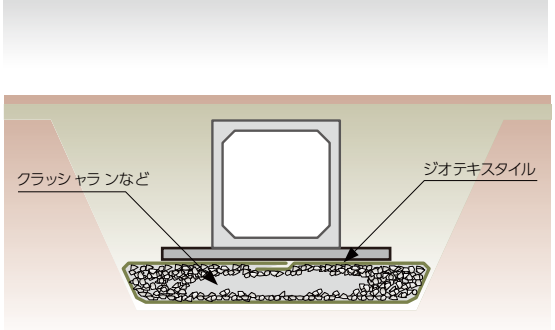
マットレス工法〈軟弱地盤対策工法〉

NETIS掲載終了
KK-050097-VE

局所的な地盤補強に有効な手法です。

●特長

マットレス工法は基礎地盤が軟弱な場合に、構造物の基礎部を補強材で包み込む工法です。基礎部の一体化効果とジオテ キスタイルの引張力により、基礎地盤の地耐力を向上させ、構造物の不同沈下などの変形を防止します。



施工例

L型擁壁の基礎地盤補強に採用されました。農耕地に隣接しているため、コンクリートによる地盤改良が行えず、周囲の環境に影響を与えないジオグリッドを用いた「マットレス工法」が採用になりました。

不織布との併用で中詰め材の適用範囲を拡大

軟弱地盤において不同沈下を防ぐ

港湾残置型枠ブロック〈プレキャストコンクリート製残置型枠工法〉

意匠登録番号:第1567042号

漁港の岸壁・物揚場等で機能保全や性能向上のために水中コンクリートによる「腹付け工」が実施されています。「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」は、この腹付け工の標準工法として開発されました。従来の鋼製型枠を本製品に置き換えて施工することで、施工効率と作業安全度の向上が期待できます。

一般社団法人 全日本漁港建設協会(漁港プレキャスト工法研究会)
「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」準拠製品

●特長

1.日当たり施工量の増加
施工作業の標準化により工期が30%程度短縮できます。

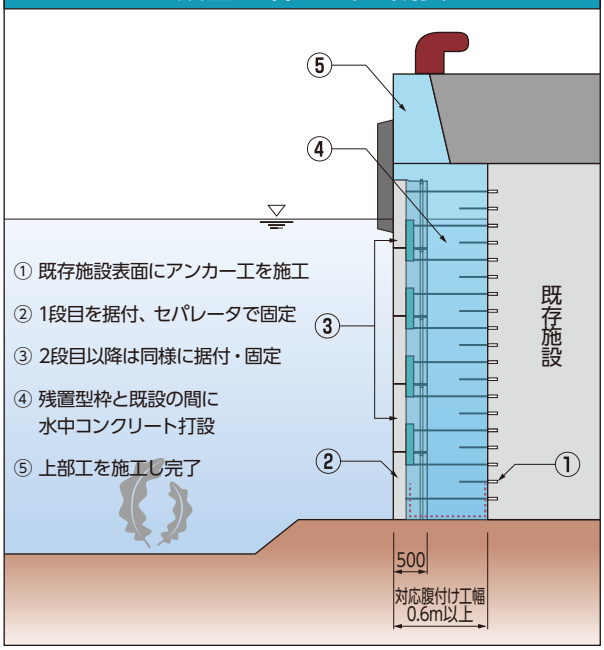
2.作業工程の合理化
陸上の整備スペースは不要。残置型枠は完成構造物の一部となり作業工程が合理化できます。

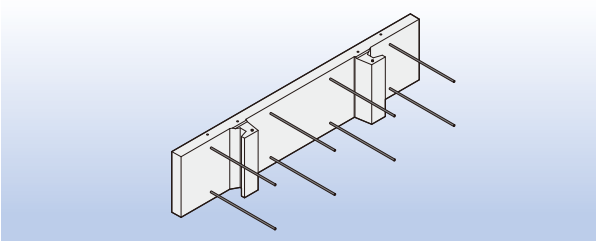
3.作業安全度の向上
残置型枠据付は水中の開放空間作業となり作業安全度を向上できます。

4.経済性の向上
腹付け工幅1.0m未満の施工が可能。段毎の据付により建設機械の所要規格が低減できます。

5.利用の合理化
泊地の減少面積が最少化できます。係留等の供用制限期間を短縮できます。

残置型枠工法の概要

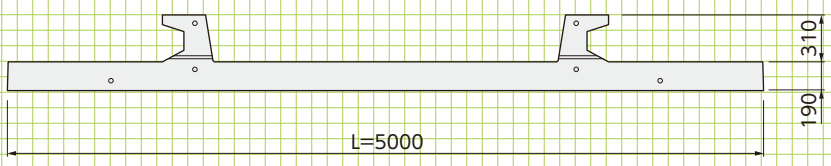




基本形状図

形状・寸法
重量表

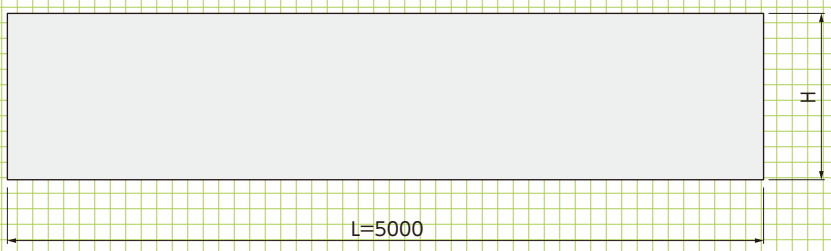
■平面図



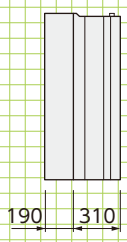
■寸法・重量表 (L=5000)

高さ H(mm)	参考重量 (kg)
800	1984
900	2235
1000	2484
1100	2734

■正面図



■側面図

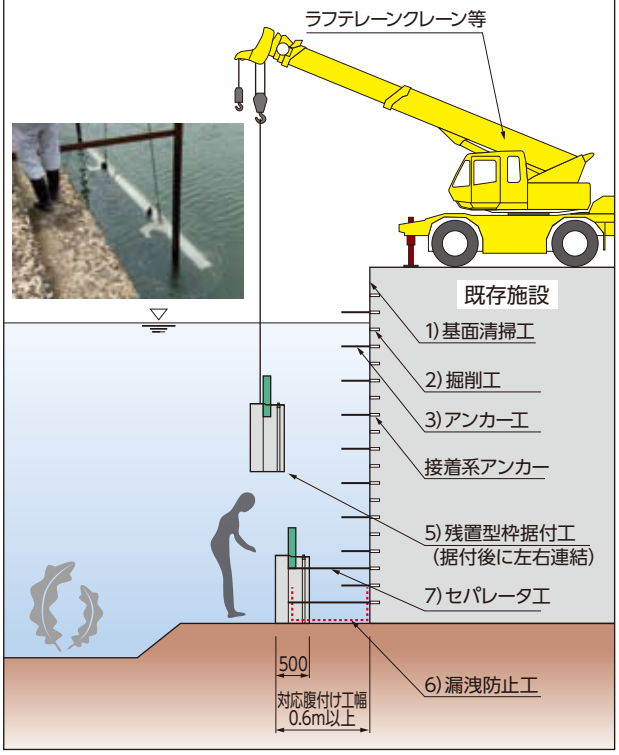


L=4000、L=3000もございます。

施工手順

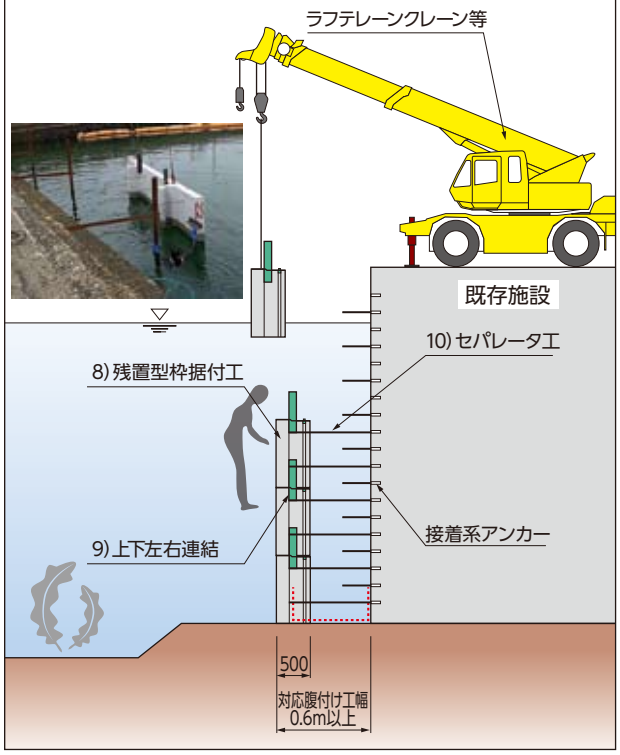
① 基礎部

・1段目は基礎となるため法線やレベル等を確認してください



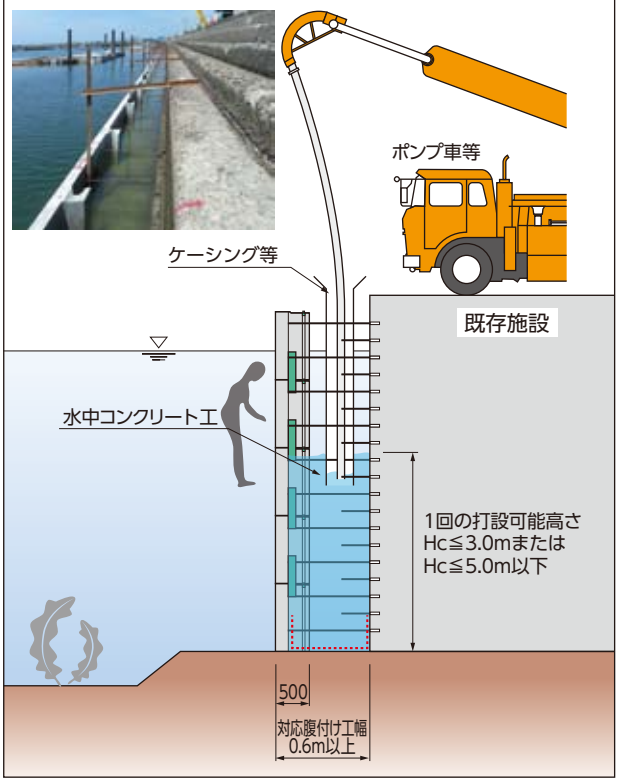
② 中間部

・8) ～10) の工程を所定の高さまで繰り返します。



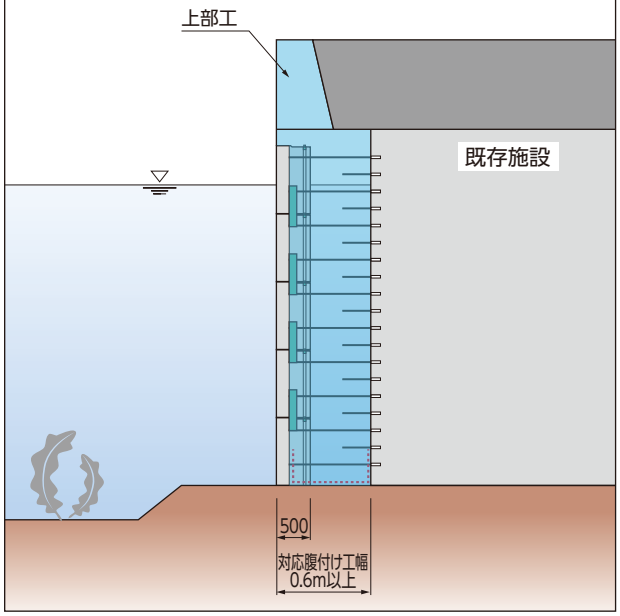
③ 水中コンクリート工

・打継ぎ施工の場合は、残置型枠の据付段数を調整し適切な打継処理を行ってください。
・打継ぎ位置は残置型枠天端より10cmほど下げてください。



④ 完成

・上部工等を施工し完成します。

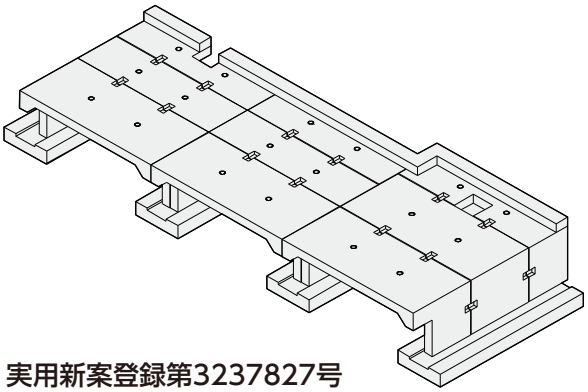


プレキャスト製品化・残存型枠事例集

門形プラットホーム

九州新幹線の開業に合わせて新設された、JR九州大村線「新大村車両基地駅」のプラットホームに、門形のプレキャスト製品が採用されました。

現場作業の工数を大幅に削減すると共に、プラットホームの形状が異形であっても柔軟に対応できるプラットホーム構造体を形成できます。

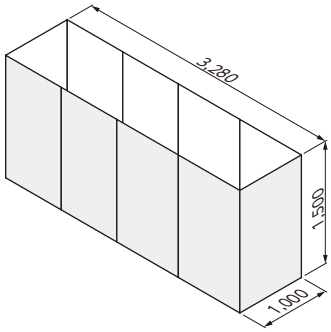


実用新案登録第3237827号

実用新案権者
九州旅客鉄道株式会社
JR九州コンサルタンツ株式会社
インフラテック株式会社

大型標識用基礎(KCスタンドフォーム)

高規格道路の大型標識基礎の埋設型枠として「KCスタンドフォーム」を使用。
採用理由
・脱枠不要→作業スペース確保のための床掘りが小さく出来る。
・工事範囲及び通行止め範囲を最小限に抑える事が可能。



2分割ボックスカルバート　7800×2200(モルタル充填式鉄筋継手)

歩道拡幅工事にて現場打ちからプレキャスト化へ提案
国道沿いでありレベル2地震動対応。
上下の連結はモルタル充填式鉄筋継手を使用しています。

▲製品据付後

▲製品据付前

▲モルタル充填状況

▲モルタル充填後